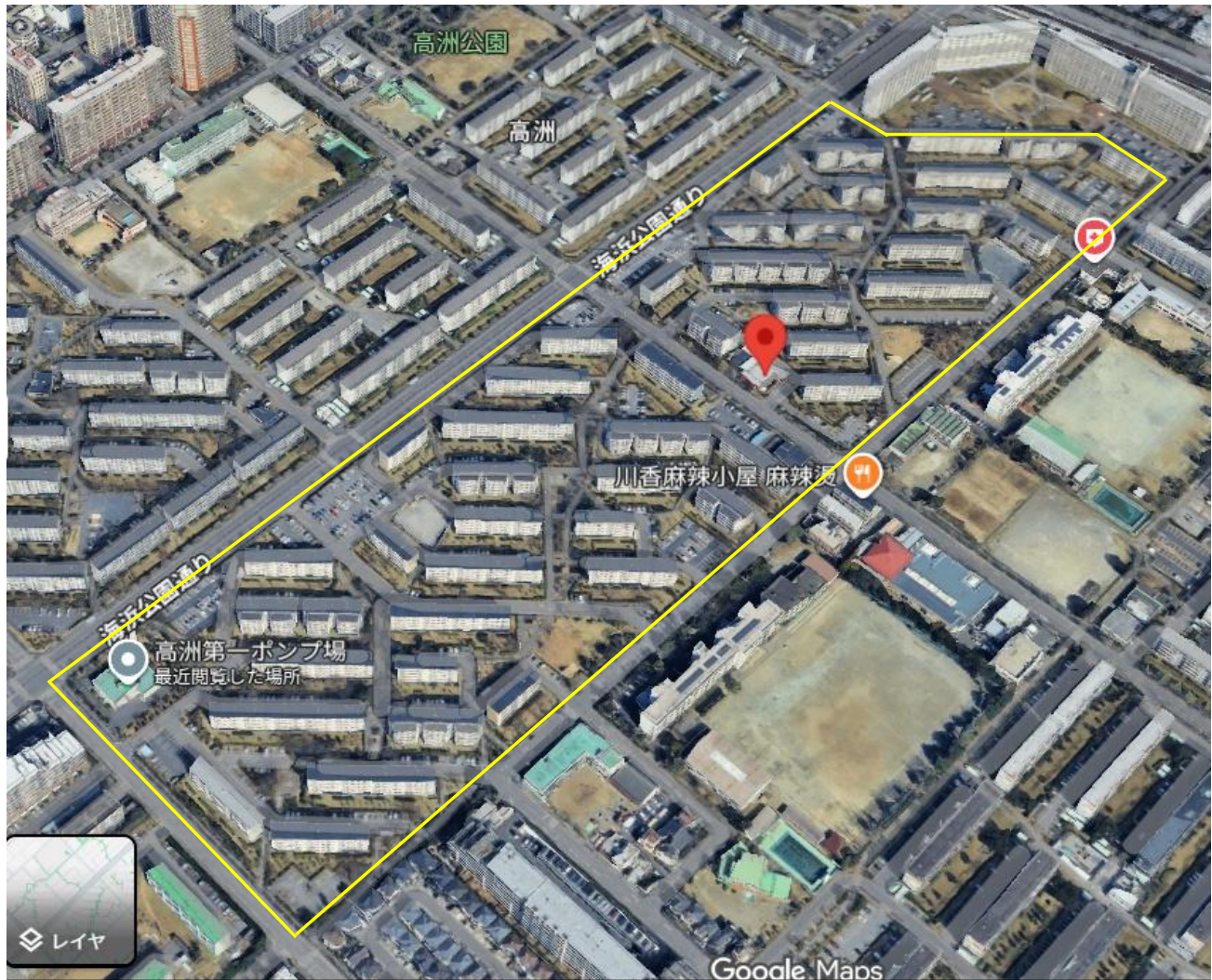


令和8年8月26日(水)樹木診断会 報告

場所: 高洲二丁目団地

住所: 千葉市美浜区高洲2-7-21「高洲二丁目団地管理組合法人 管理事務所」

5階建て47棟 築53年(築年月:1972年11月竣工) 1,430戸

**樹木診断の希望内容**

今回は初めての樹木診断なので、枝が落ちるなどの現象が最近増えている敷地内の桜の状況を主にを診ていただき、対応などについてアドバイスをいただきたい。

樹木診断の流れ

14時より集会所にて高洲二丁目団地の状況を伺い樹木診断会に係わる情報交換をさせていただいた後に、実際に敷地内の桜などを診てまわりました。

その後、集会所に戻り質疑と全体の総評を、樹木医関先生にいただき15時半に終了しました。

組合からの参加者は、理事長、環境整備委員長(他委員2名)、事務局長の5名で、当協議会からは樹木医関先生の他3名が参加しました。



集会所での情報交換の様子

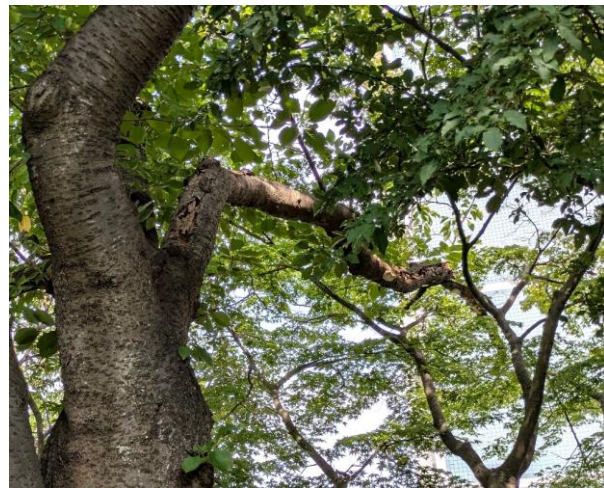


樹木診断の様子



↑
枝にキノコが生え枯れている。
↓
枝の途中で切られている？

梢端枯れ
↓



対応アドバイス:

枯れ枝は、枝の分かれ目で斜めに切り、枝の途中で切らない。切り口には殺菌塗布剤を塗る。
キノコが生えた枝は腐朽菌が入っているので健全部位まで早めに切除した方がよい。

参考資料紹介:

千葉県さくらの会発行の冊子
「さくらの植樹と管理(PDF:288KB)」
に、正しい剪定方法など役立つ情報があります。無料でダウンロードできます。
QRコードからの参照可能→



↑
高洲二丁目団地管理組合法人は自主管理で、棟全員合意により3DKから5DKへの増築された棟もあります。

総評

全体として、それほど樹勢は悪くありません。しかし、大きい木には根のはるスペースが限られるので梢端枯れ等が発生します。自然の中とは違うので、枯れ枝は切除し適時剪定し根のスペースに合わせた大きさにするように管理する必要があります。(盆栽の例の説明がありました)

剪定方法などの基本を知れば業者への依頼もしやすくなります。人通りの多い所の桜を優先して対応するようおすすめします。

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の件

桜を枯らす害虫の紹介が樹木医関先生よりありました。県のHPIにも「[県内初確認について](#)」と掲載されています。ご参照ください。